

“家族皆が健康で！！”の切なる願いを込めて……

おおはらへかたしろ おおはらへ

大祓形代と大祓行事のご案内

小平神明宮社務所

私達人間は、より善意にそしてより勤勉にと努力して暮らしているうちにも、気づかないうちに「ツミ・ケガレ・アヤマチ」を犯してしまっています。それを自覚しないで度重ねていくと、邪悪な人間になってしまいます。人々はそれが災禍をもたらす原因となると考えました。



そこで6月と12月の晦日(月の最後の日)の年二回「大祓式」を行い、半年間のツミやケガレやアヤマチを大本から全て悉く祓い去って、神様から戴いた生命そのままのケガレ(気枯れ)のない姿・力強い生命(オギャーと産まれた元の気＝元氣)への蘇り(ヨミガエリ)を切に願ったのです。

6月15日～7月15日の間、参道に大きな「茅の輪(ちのわ)」が設けられます。多くの方々に「茅の輪を廻ってのご参拝」をお誘いいたします。また、6月30日の「夏越し(なごし)の大祓式」へのご参加もあわせお誘いいたします。

「夏越し(なごし)の大祓式」は 6月30日(月)午前10時より本殿大前にて斎行

この式へはどなたでも参加出来ます
形代の初穂料は800円以上お気持ちです
参列の方には、お祓の具・祓詞・特別お供物をお頒ちします
※体調が悪い時のご参加はご遠慮下さい

- ◆紙袋にご家族全員のお名前をお書きください。
- ◆紙袋には、形代(かたしろ)が2枚〔白色の人形(男性)と桃色の人形(女性)〕入っています。可能ならばご家族がそれぞれに息を吹きかけるか身体を撫でるかして紙袋に入れ、「式」にお持ちください。
- ◆「大祓式」で皆様より納められた形代は、今年は7月2日(水)「東京都大祓形代流し連合会」主催で箱根芦ノ湖で行われる、「第71回大祓形代流し行事」に代表が持参、湖水に流し清めてまいります